

## 北海道社会貢献賞受章

この度、鶴居村林友会が『森を守り緑に親しむ功労者』として『北海道社会貢献賞』を受賞し、12月19日に開催された北海道社会貢献賞表彰式で表彰されました。

鶴居村林友会は、昭和59年に本村森林所有者、林業関係者で設立。民有林林業の振興に寄与するとともに、村民の森の草刈りなど地域住民が森林に親しめる環境整備や森林の大切さを住民に発信する取組のほか、会員の北海道指導林家による林業後継者への林業技術の指導や担い手育成にも積極的に取り組むなど、鶴居村の林業の中心的な役割を果たしている功績が高く評価され、今回、本賞を受賞する運びとなりました。誠にありがとうございます。



## 大谷翔平選手のグローブ

アメリカ・メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手が全国の小学校に寄贈したグローブが村内の小学校3校へ3個づつ届き、12日に児童たちにお披露目されました。グローブは右利き用2個、左利き用1個の組み合わせとなっていて、小指の部分には大谷選手のサインが印字されています。



キャッチボールをした児童からは、「軽くて使いやすい」「野球を楽しみたい」などの声があがりました。



## 新春!キッズ陸上教室の開催について

1月13日(土)ファミスポ・アップで、株式会社むらづくり鶴居主催の新春キッズ陸上教室を開催し、村内・外から約50名の子どもたちが参加しました。

講師は、北海道伊達市出身の仁井有介様にお越しいただきました。仁井様は、陸上競技実業団で選手兼コーチとして国内・



外の大会で活躍され、2014年からスプリントコーチとして高校や大学などで幅広く陸上競技の技術指導に当たっています。当日は、教育委員会と鶴居AC協力のもと、なぜこの練習が走る上で必要なのかを、子どもたちにもわかりやすい表現や言葉で論理的に説明していただき、体を動かしたり、走る楽しさを感じられた1日になりました!



## 鶴居村二十歳の集い

1月7日（日）、令和6年鶴居村二十歳の集いが挙  
行されました。今年は合計20名の方が出席され、色  
彩豊かな美しい晴れ着や爽やかなスーツ姿を披露し、  
人生の節目である20歳としての1歩を歩み始めまし  
た。

式典終了後は、二十歳の主張やワードビンゴ大会  
などを開催し、今年目標や抱負を色紙に漢字1文  
字で書き、会場の皆さんの前で発表してもらいまし  
た。

20歳を迎えられた皆様の今後の活  
躍を楽しみにしています。

当日の様子は右記QRコードよりご覧  
いただけます。

